

今からでも間に合う！日やけ対策

すでに日差しが強いこの頃…みなさん、日焼け止めは自己流で選んで使っておられる方が多いのではないですか。紫外線は、単に日やけ、シミ、しわを招くだけでなく、皮膚の症状悪化や皮膚がんにもつながります。正しい日焼け対策をしながら、お肌の抵抗力を高めてあげましょう。

<その①>紫外線対策はしっかりと！

曇り空でも油断大敵です。曇っていても紫外線量は晴れた日の半分以上。薄日でもです。



さらに、正午前後の日差しには要注意です。

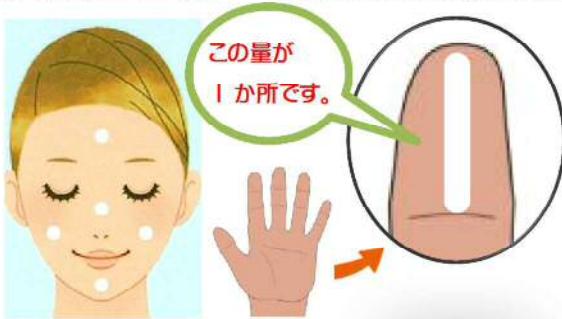
午前10時から午後2時までに1日の半分以上の紫外線が降り注いでいます。

洗濯物を干すなど家事の合間も意識して、紫外線を防ぎましょう。



<その②>正しい塗り方をマスターしましょう！

紫外線を防ぐために一番大切なことは、必要な量をきちんと使い、ムラなく塗ることなんです！



<皮膚科の先生推奨の塗り方>

中指の第一関節の上に日やけ止めを線状に出します。

1か所の量を4~5か所、顔におきます。指の腹でやさしく丁寧になじませます。



「SPFやPAの高い日やけ止めを塗れば安心」って思っている人が多いですが、ブロック効果が高いものほどお肌に負担のかかる成分が多く含まれています。

某カリスマ美容家の話によると、SPF30を超えると、お肌への負担がぐっと増えるので、SPF20~25ぐらいがよいとのこと。数値の高さよりも、こまめな塗り直しを心掛けて日やけ止め効果を持続させることが大切なんだそうです。

当店おすすめの日焼け止め、「エコロヴェール」は水分80%、「シュトラベール」は水分60%を含んでいるため、みずみずしいつけ心地で、しかも日焼け止め特有のべたべた感がない!!

さらに、紫外線によるお肌の炎症やほてりをしづめながらケアもしてくれるので、つけるだけでどんどんお肌がきれいになります。ビタミンC・E配合でお肌の老化も防いでくれます。

この夏はヒノキ肌粧品の日焼け止めで、負けないお肌を作りましょう。



サンプルをご用意しておりますので、
使用感をぜひお試しください！

